

「仕事人から学ぶ！」

修学旅行では、準備から当日の送り迎えなど、様々な面でご協力をいただきありがとうございました。保護者の皆様を始め、多くの方々に支えていただき、子どもたちは充実した時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

修学旅行では、ディズニーランドのキャスト、添乗員やバスの運転手、バスガイド、写真屋、ホテルスタッフ、東京タワーのエレベータースタッフ、政治家など、プロとして働くたくさんの方々の仕事ぶりに触れることができました。子どもたちは、あらゆる仕事人の「一生懸命」によって世の中が成り立っていることを知ったことで、これからの自分の生き方について、6年生ながら、考えることができたのではないのでしょうか。

修学旅行での学びをこれからの生活にどう生かしていくかが、大きな課題です。多くの方々に支えられた感謝の気持ちを忘れず、自らが敷島南小のリーダーとしてどのように行動すべきか、実践につなげていってほしいです。

保護者の皆様におかれましては、今後も、子どもたちの成長のため、引き続きご支援をいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

★甲府空襲展について

7月4日(木)に、甲府空襲展に出かけます。修学旅行の昭和館で学んだ「戦争と平和」について、さらに理解を深め、平和へ理解を深めていきたいと思います。日時、場所等は次の通りです。

日時：7月4日(木) 13:15学校出発

場所：県立図書館

持ち物：リュックサックなど背負えるもので登校します(水筒、探検バッグ、筆記用具が入るもの)

＊午前中必要な教科書やノート、連絡袋をリュックサックに入れて登校する。

移動：(行き)竜王駅13:42発～甲府駅13:47着

(帰り)甲府駅15:43発～15:47着 16:00学校着、下校

経費：(90円×2=180円 積立金より支出)



〈修学旅行の写真購入について〉

6月26日より、修学旅行の写真のインターネット販売が開始となっています。写真屋さんから提供された案内に従い、必要に応じて購入をご検討ください。販売期間は、6月26日～7月10日です。クラスの集合写真を各クラス4枚撮影しました。この4枚は、積立金で購入します。ネットでの掲載は、されていません。後日、参加児童にお配りします。

＜7月の主な予定＞

1日(月) 朝活動 読み聞かせ

4日(木) 校外学習 甲府空襲展

8日(月) クラブ活動(卒業アルバム用写真撮影)

19日(金) 給食終了 プールじまい

22日(月) 1学期終業式

＜8月・9月の主な予定＞

30日(金) 2学期始業式

9月2日(月) 給食開始・4校時授業

☆7月の学習予定☆

国語	構成を考えて、提案する文章を書こう 私たちにできること 夏のさかり 私と本	家庭	クリーン大作戦 すずしく快適に過ごす住まい方・着方と手入れ
書写	山県大式書道展に向けて		
社会	武士の政治が始まる	体育	テニピン 水泳 病気の予防(保健体育)
算数	割合の表し方を調べよう	総合	自分たちの旅行にしよう(旅行記)
理科	生き物のくらしと環境	外国語	Unit3 My Weekend
音楽	旋律の特徴を生かして表現しよう	道徳	安全について、みんなで考えてやってみよう
図工	未来のわたし		

☆お知らせとお願い☆

●積立金について

振替日は 7月10日 です。手数料を含めて 5010円 となります。口座への入金や残高の確認をお願いします。

●冷房について

最近、気温が上がり暑い日が続いているため、教室内で冷房を使用しています。冷房の風が直接当たり、寒く感じる場合は、上着を持ってくるください。

6年生の子どもの理解

思春期の子どもとの接し方のヒントになればよいと思い、まとめてみました。

○優しさと厳しさのバランスをとって見守る

子どもは「親離れ」をして自立しようと生意気なことを言います。自分ひとりでは生きていけないとわかっていながら、言うてしまうこともあります。この矛盾を理解し、子どもの自立心を育てるような気持ちで接するとよいでしょう。しかし、社会のルールに反するような言動や行動には、厳しく「NO」と言うことが大切です。

○温かく見守る

子どもは家庭が楽しく、くつろげる場であって欲しいと願っています。しかしこの時期、反抗や批判の気持ちから生活態度にも変化があらわれます。親としては戸惑うところですが、これも子どもが精神的に自立をするうえでの不可欠な過程として受け止めて、温かい目で見守っていくとよいでしょう。「自分は受け止められている。大切に思われている。」という実感が、この時期の子どもを支えます。

○手放しつつ見守る

社会人として必要な、「決める」「選ぶ」「責任をもつ」などの能力が育つ時期です。子どもを一人の人間として落ち着いて観察し、自信をもって自分の意志で社会に参加できるようにサポートをしていきましょう。